

関西フィルハーモニー管弦楽団

SAYAKA
CLASSICS
サヤカ・クラシックス

Meet the Classic in 大阪狭山

指揮：藤岡 幸夫
(関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者)

2014 2.1 (土) SAYAKAホール 大ホール
開場/13:30 開演/14:00

「わかる、わからない、そんな理屈抜きにクラシック音楽の魅力を中心と体で感じてほしい！」
そんな思いを込めた首席指揮者 藤岡幸夫と関西フィルの情熱溢れるコンサートです。
今回は、オーケストラと地元中学校吹奏楽部・ソロコンテスト入賞者による
夢の共演ステージが実現しました。

〈予定曲〉 ※曲目は都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

ホルスト：吹奏楽のための第1組曲(共演曲)
スメタナ：『我が祖国』より「モルダウ」
ブラームス：ハンガリー舞曲第1番
パッヘルベル：カノン
エルガー：行進曲『威風堂々』第1番 他

一般発売開始 10月12日(土)

[前売] 一般/¥3,000 高校生以下/¥1,500 (当日各500円UP/全席指定/税込)

※6歳未満の方のご入場はご遠慮下さい。※前売券完売の際は、当日券の販売はございません。※本公演は宝くじの助成を受けて実施しています。

SAYAKAホールチケットカウンター

予約専用番号 072-365-9590 ●窓口営業時間/AM 9:00 ~ PM 9:00
●電話受付時間/AM 10:00 ~ PM 9:00 ※祝日を除く火曜日は休館

友の会 会員先行予約 10月6日(日)~10月9日(水)

[会員価格] 一般/¥2,700 高校生以下/¥1,350 ※お一人様4枚まで

友の会 会員先行予約専用番号 072-368-0930

＜その他チケット販売店＞

SAYAKAホール 072-365-9590、オンラインチケット(CNプレイガイド) <http://www.sayaka-hall.jp>
チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード 209-344)、ローソンチケット 0570-084-005(Lコード 54623)、イープラス <http://eplus.jp>(PC・携帯)、
CNプレイガイド 0570-08-9990、バルネット狭山店、三響楽器泉ヶ丘店、ラブリールホール、すばるホール、LIC はびきの

主催/公財大阪狭山市文化振興事業団
助成/財団法人自治総合センター

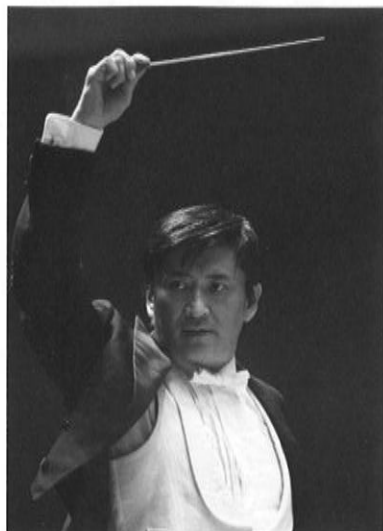
お問い合わせ/SAYAKAホール 大阪狭山市文化会館 tel.072-365-8700
〒589-0005 大阪狭山市狭山1丁目875-1 <http://www.sayaka-hall.jp>
[交通] 南海高野線「大阪狭山市」駅より徒歩3分(駐車場に限りがございますので、電車・バスをご利用下さい)

メールマガジン会員募集中

公演やイベント情報をメールでお届けします。
会員限定の特典あり! 登録料・会費は無料!



©SHIN YAMAGISHI



指揮：藤岡 幸夫 (関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者)

1962年東京生まれ。幼少よりピアノ、チェロを学ぶ。故・渡邊暁雄の最後の愛弟子。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。

慶応義塾大学文学部卒業。日本フィル指揮研究員を経て1990年に英国王立ノーザン音楽大学指揮科に入学。在学中は奨学金特待生に選ばれる他、数多くの賞を受賞。1992年マンチェスターにて最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を日本人にもかかわらず特例で受賞。同年ルトスワフスキ・フェスティバルにて作曲者前で「管弦楽のための協奏曲」を指揮、英ガーディアン紙に「計りしれなく将来を約束された指揮者」と絶賛される。

1993年BBCフィルの定期演奏会に出演し「タイムズ」紙などで高く評価され1994年に同オーケストラの副指揮者に就任。同年、ロンドン夏の風物詩「プロムス」に同オーケストラを指揮してデビュー、大成功を収める。以後ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィルをはじめ数多くの海外オーケストラに客演。

スペイン・オペラ公演デビューとなった2006年スペイン国立オヴィエド歌劇場「ねじの回転」が、2006年度スペインの新演出オペラのベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーに選ばれると、2009年には同劇場に「ナクソス島のアリアドネ」で再客演、ふたたび大成功を収めた。

マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者、日本フィル指揮者を歴任し、2007年より関西フィル首席指揮者。2013年で14年目のシーズンを迎えた関西フィルとは毎年40公演以上を共演。その一体感溢れる演奏は聴衆を魅了、高い評価を得ている。

英シャンドスと契約し、これまでにBBCフィルと8枚のCDをリリース。また関西フィルとはALM RECORDSにシベリウス交響曲全曲録音を進行中。

2012年大晦日のテレビ東京系全国ネット「東急ジルベスター・コンサート」でのカウントダウン大成功の模様は、大きな反響を呼んだ。NHK大河ドラマ「平清盛」の劇中音楽の指揮など、活躍の場は枚挙に暇がない。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

<Twitter アカウント @sacchiyo6608><公式サイト: <http://www.fujioka-sachio.com/>>

管弦楽団：関西フィルハーモニー管弦楽団

1970年ヴィエール室内合奏団として発足。後にヴィエール・フィルハーモニックと改称、海外演奏旅行を含め12年間にわたるオーケストラ活動を基盤に、1982年1月、関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。1994年より常任指揮者に国際的に活躍するウリ・マイヤーが就任し、平成6年度大阪文化祭賞本賞を受賞した。2003年10月より特定非営利活動法人(NPO法人)として生まれ変わり、関西を代表するオーケストラの一つとして文化・社会への貢献を目指して積極的に活動を行っている。

世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年4月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年1月より桂冠名誉指揮者に就任。

作品の古典美を最上に引き出すデュメイとの演奏は、弾き振りも含めて内外から大きな注目を集めている。藤岡は、「Meet the Classic」や地方公演においてクラシック音楽ファンの裾野を広げるとともに、定期演奏会においても斬新な企画で注目を博し、古典派から現代作品の初演まで幅広く取り組んでいる。飯守は、ドイツ音楽の真髄を響かせるベートーヴェン・ブラームスのシリーズや、オーケストラを主体にした新しいアプローチによる「オペラ演奏会形式上演シリーズ」などで、古典からロマン派を中心に精神性溢れる質の高い演奏で好評を博している。

人間の営みから生まれた音楽…「ヒューマニズム」をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開するとともに、地域密着を重視。地元練習場での「コミュニティコンサート」などで聴衆との交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。活動に明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとしてみます好評を博している。

<公式サイト: <http://www.kansaiphil.jp>><公式ブログ: <http://blog.livedoor.jp/kansaiphil/>>

